

## 10. 大田区の観光

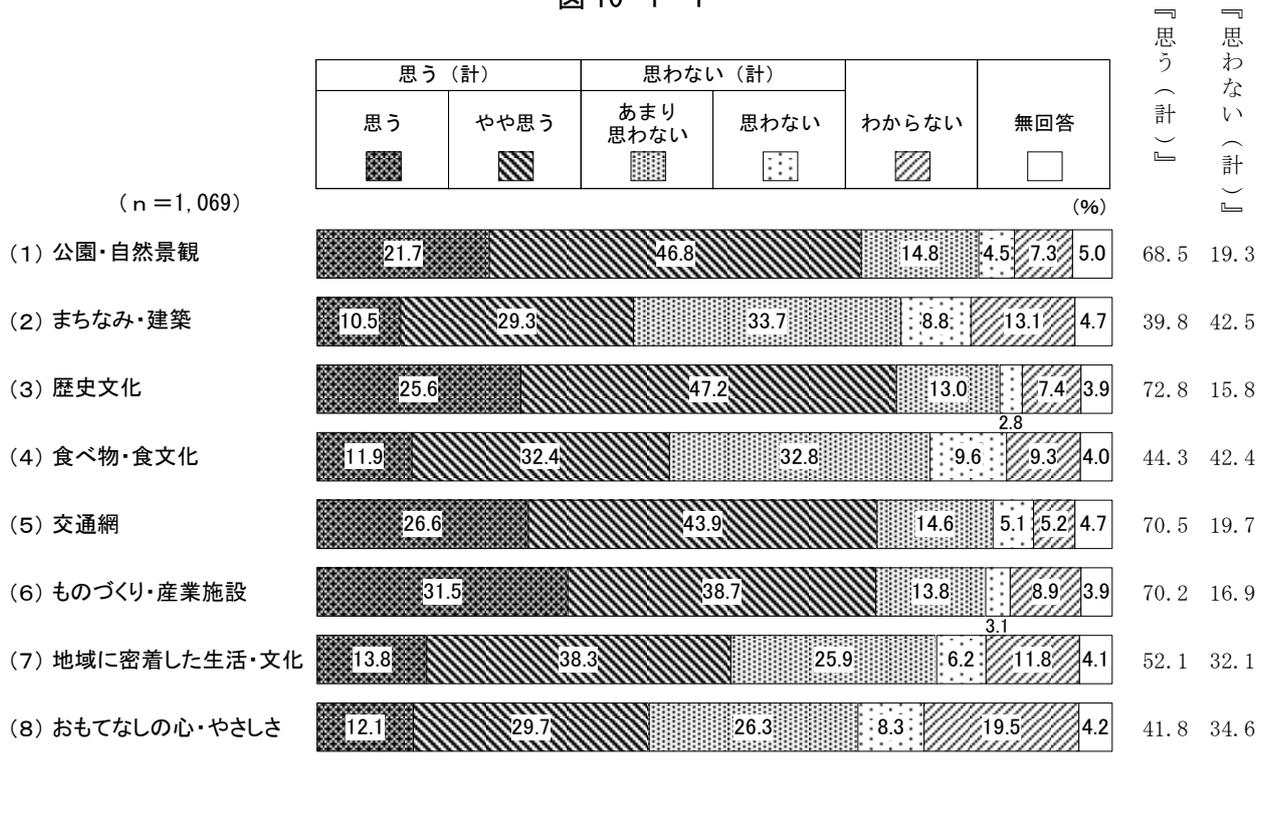
### (1) 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの

◇「思う」と「やや思う」を合わせた『思う(計)』は“歴史文化”で7割を超える

◇「あまり思わない」と「思わない」を合わせた『思わない(計)』は“まちなみ・建築”と“食べ物・食文化”で4割を超える

問 18 以下の項目について、大田区で区外や外国人の方々に対して、誇れるもの、アピールしたいものだと思いますか。(〇はそれぞれ1つ)

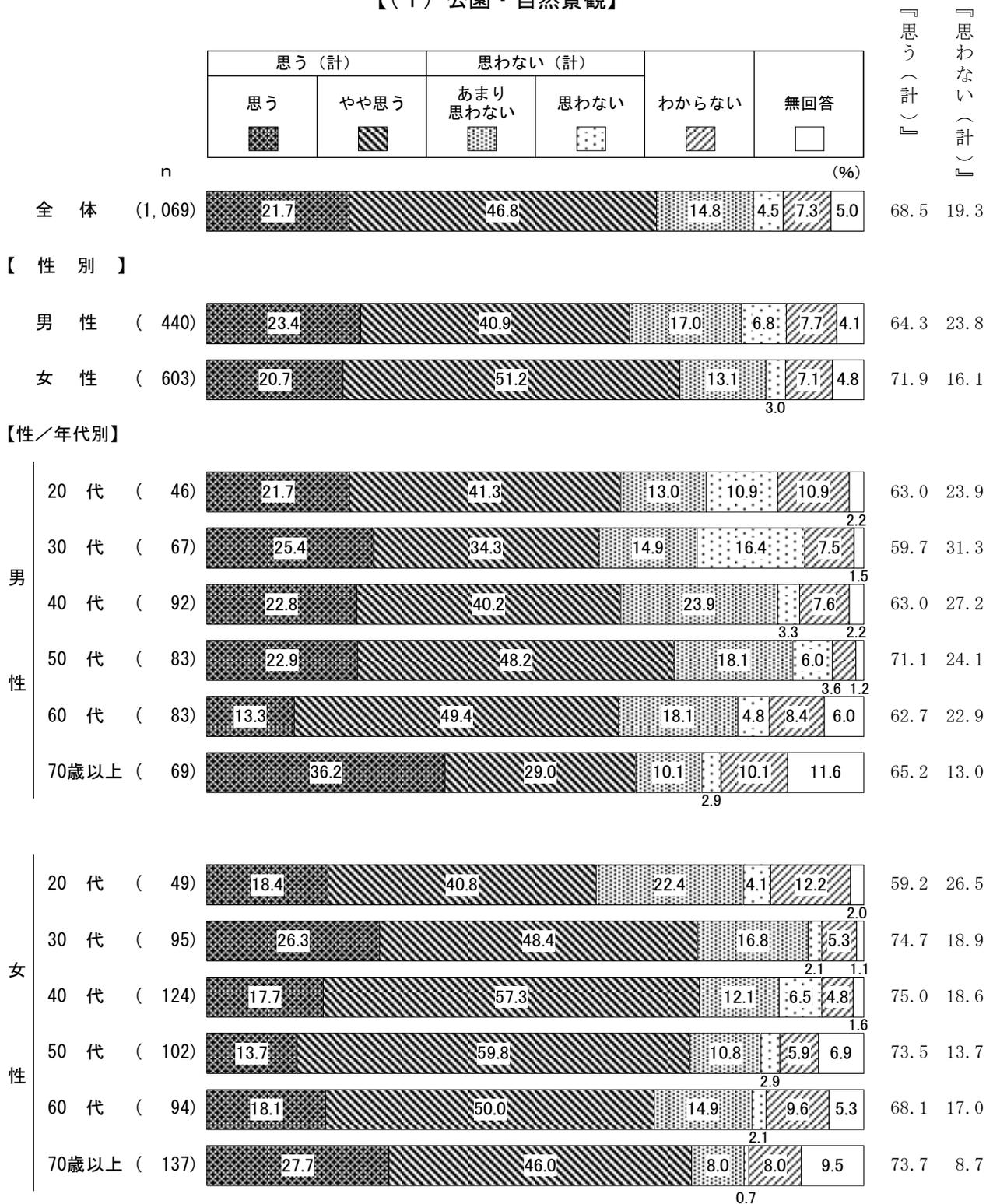
図 10-1-1



大田区で区外や外国人の方々に対して、誇れるもの、アピールしたいものについて聞いたところ、「思う」と「やや思う」を合わせた『思う(計)』は“歴史文化”(72.8%)で7割を超えて最も高く、次いで“交通網”(70.5%)、“ものづくり・産業施設”(70.2%)などの順になっている。一方、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた『思わない(計)』は“まちなみ・建築”(42.5%)と“食べ物・食文化”(42.4%)で4割を超えている。(図 10-1-1)

図 10-1-2 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—性／年代別

【(1) 公園・自然景観】

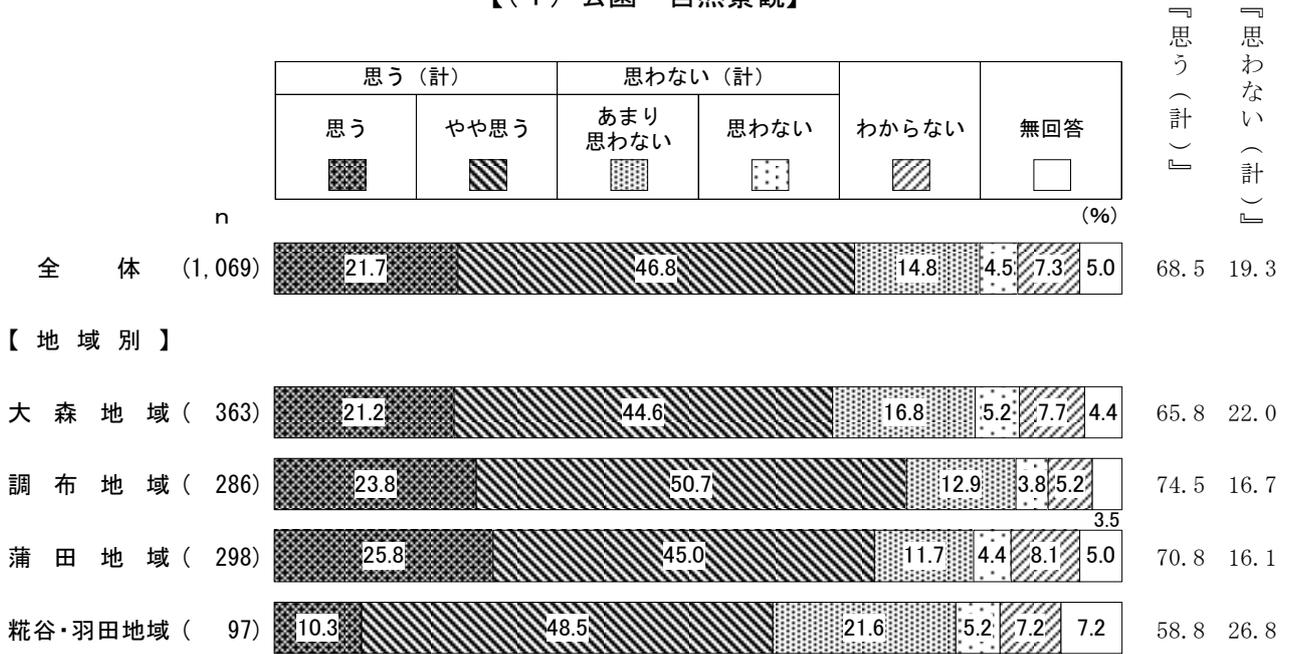


“公園・自然景観”を性別で見ると、『思わない(計)』は男性(23.8%)が女性(16.1%)より7.7ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『思う(計)』は女性の30代(74.7%)と40代(75.0%)で7割半ばと高くなっている。一方、『思わない(計)』は男性30代(31.3%)で3割を超えている。(図10-1-2)

図 10-1-3 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—地域別

【(1) 公園・自然景観】

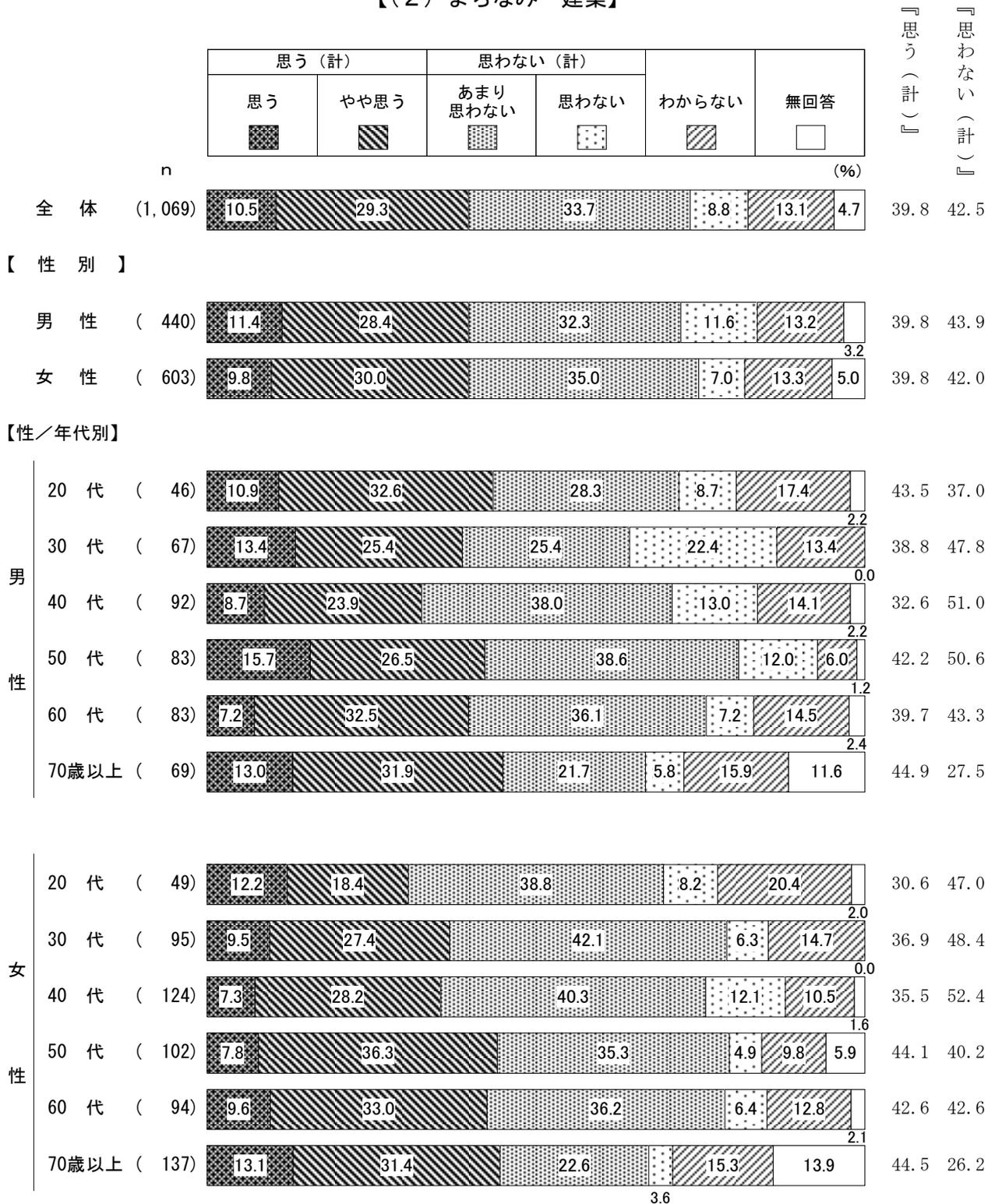


“公園・自然景観”を地域別で見ると、『思う (計)』は調布地域 (74.5%) で7割半ばと高くなっている。一方、『思わない (計)』は糞谷・羽田地域 (26.8%) で3割近くとなっている。

(図10-1-3)

図 10-1-4 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの－性／年代別

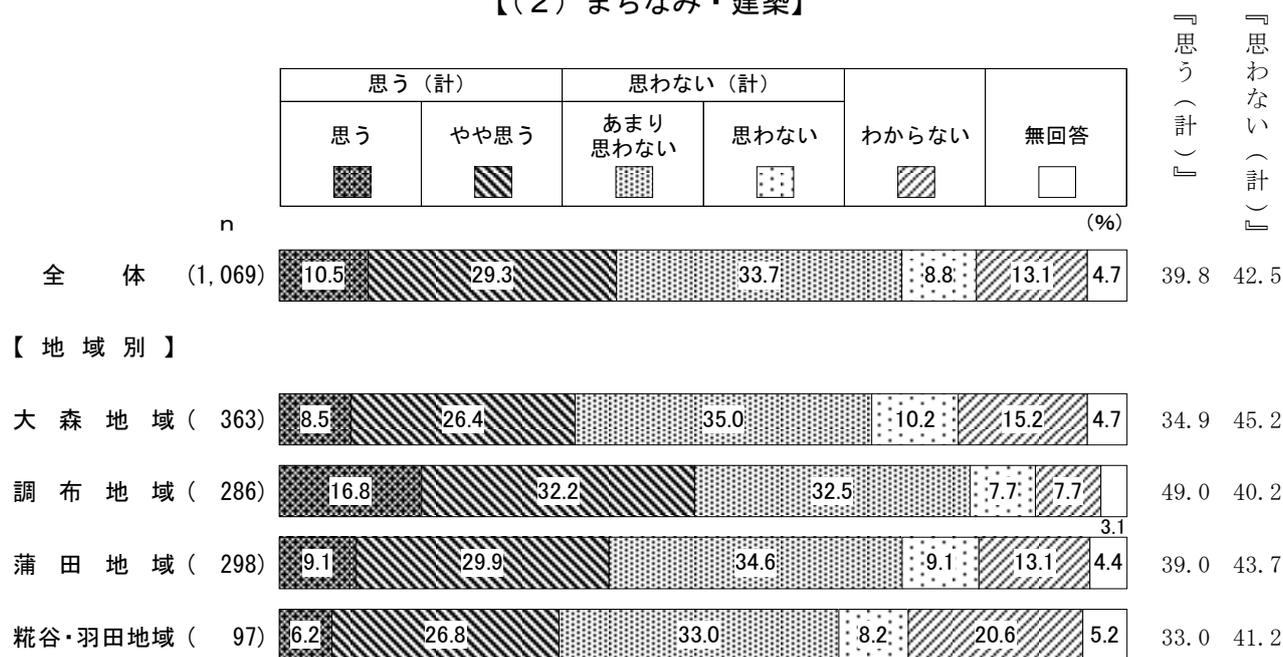
【(2) まちなみ・建築】



“まちなみ・建築”を性別で見ると、「思わない」は男性（11.6%）が女性（7.0%）より4.6ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『思う(計)』は男性70歳以上（44.9%）、女性の50代（44.1%）と70歳以上（44.5%）で4割半ばとなっている。一方、『思わない(計)』は女性40代（52.4%）、男性の40代（51.0%）と50代（50.6%）で5割台となっている。（図10-1-4）

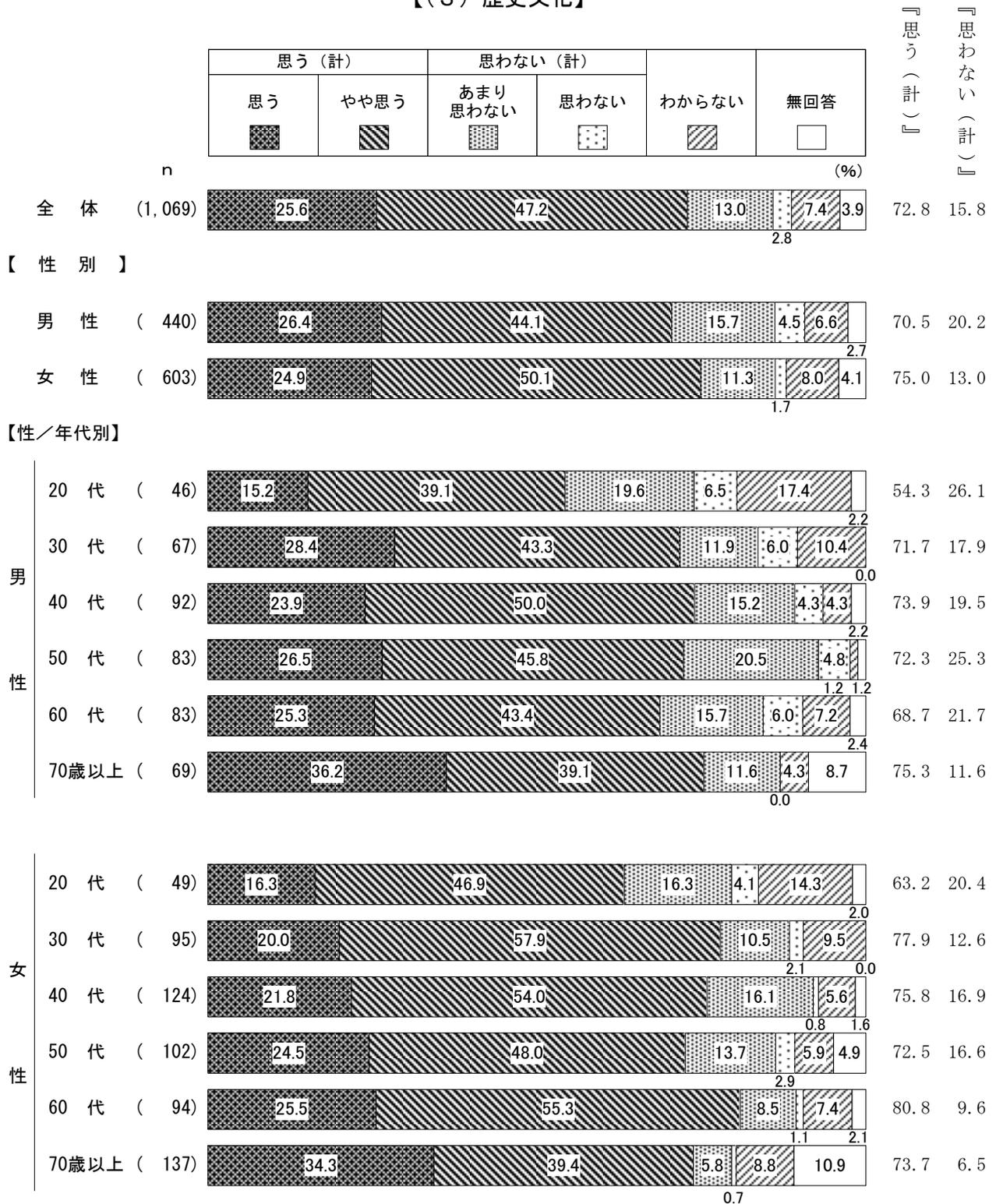
図 10-1-5 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—地域別  
【(2) まちなみ・建築】



“まちなみ・建築”を地域別でみると、『思う (計)』は調布地域 (49.0%) で約5割となっている。一方、『思わない (計)』は大森地域 (45.2%) で4割半ばとなっている。(図10-1-5)

図 10-1-6 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—性／年代別

【(3) 歴史文化】

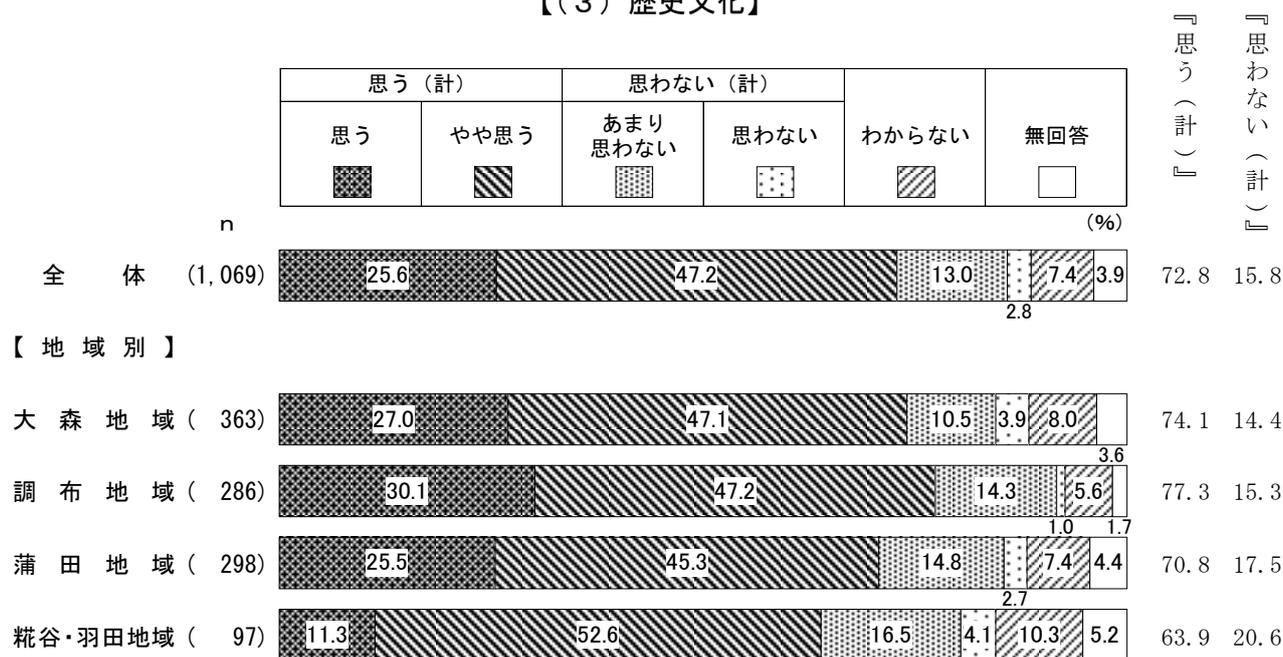


“歴史文化”を性別で見ると、『思わない(計)』は男性(20.2%)が女性(13.0%)より7.2ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『思う(計)』は女性60代(80.8%)で約8割と高くなっている。一方、『思わない(計)』は男性の20代(26.1%)と50代(25.3%)で2割半ばとなっている。(図10-1-6)

図 10-1-7 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—地域別

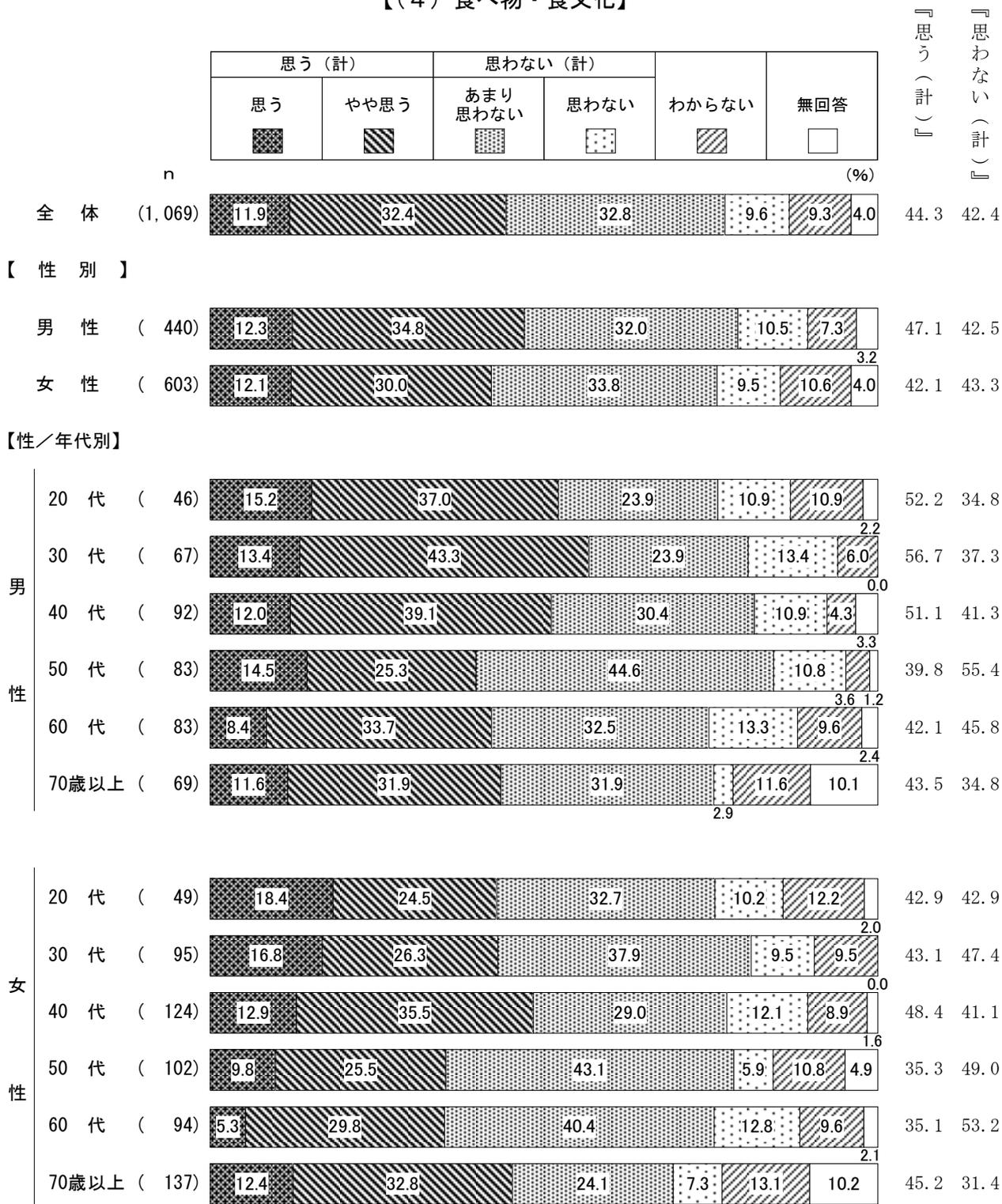
【(3) 歴史文化】



“歴史文化”を地域別でみると、『思う (計)』は調布地域 (77.3%) で8割近くと高くなっている。一方、『思わない (計)』は糞谷・羽田地域 (20.6%) で約2割となっている。(図10-1-7)

図 10-1-8 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—性／年代別

【(4) 食べ物・食文化】

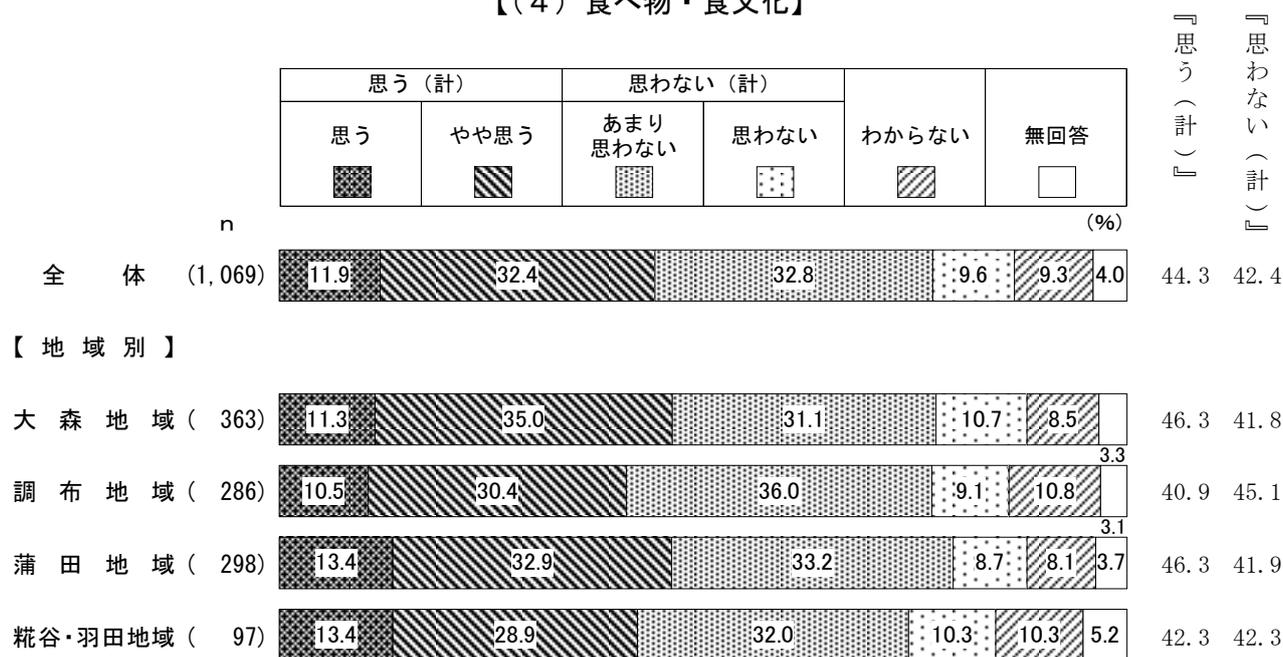


“食べ物・食文化”を性別で見ると、『思う(計)』は男性(47.1%)が女性(42.1%)より5.0ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『思う(計)』は男性30代(56.7%)で6割近くと高くなっている。一方、『思わない(計)』は男性50代(55.4%)と女性60代(53.2%)で5割台となっている。

(図10-1-8)

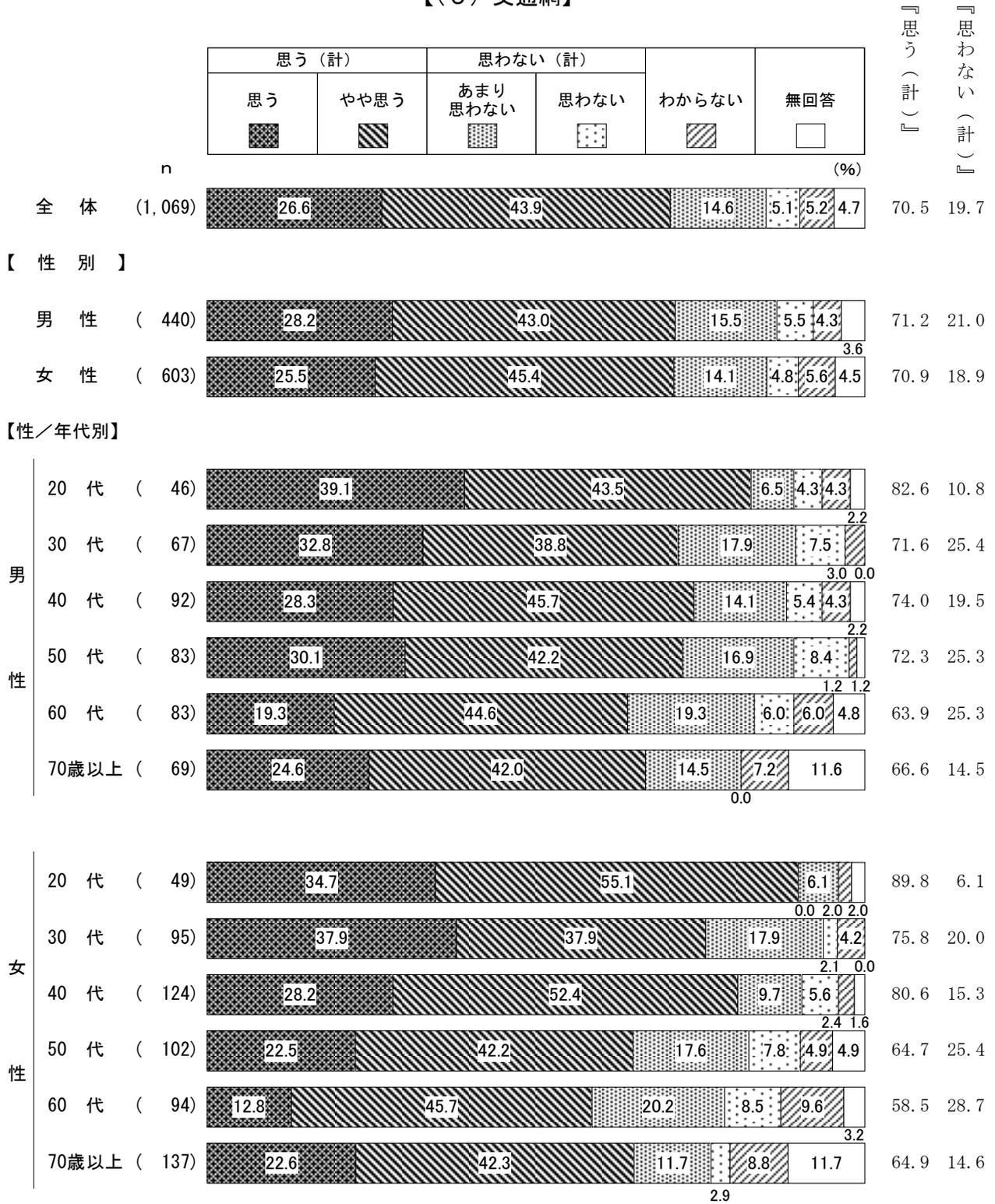
図 10-1-9 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—地域別  
【(4) 食べ物・食文化】



“食べ物・食文化”を地域別でみると、『思う (計)』は大森地域と蒲田地域 (ともに46.3%) で4割半ばとなっている。一方、『思わない (計)』は調布地域 (45.1%) で4割半ばとなっている。  
(図10-1-9)

図 10-1-10 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—性／年代別

【(5) 交通網】

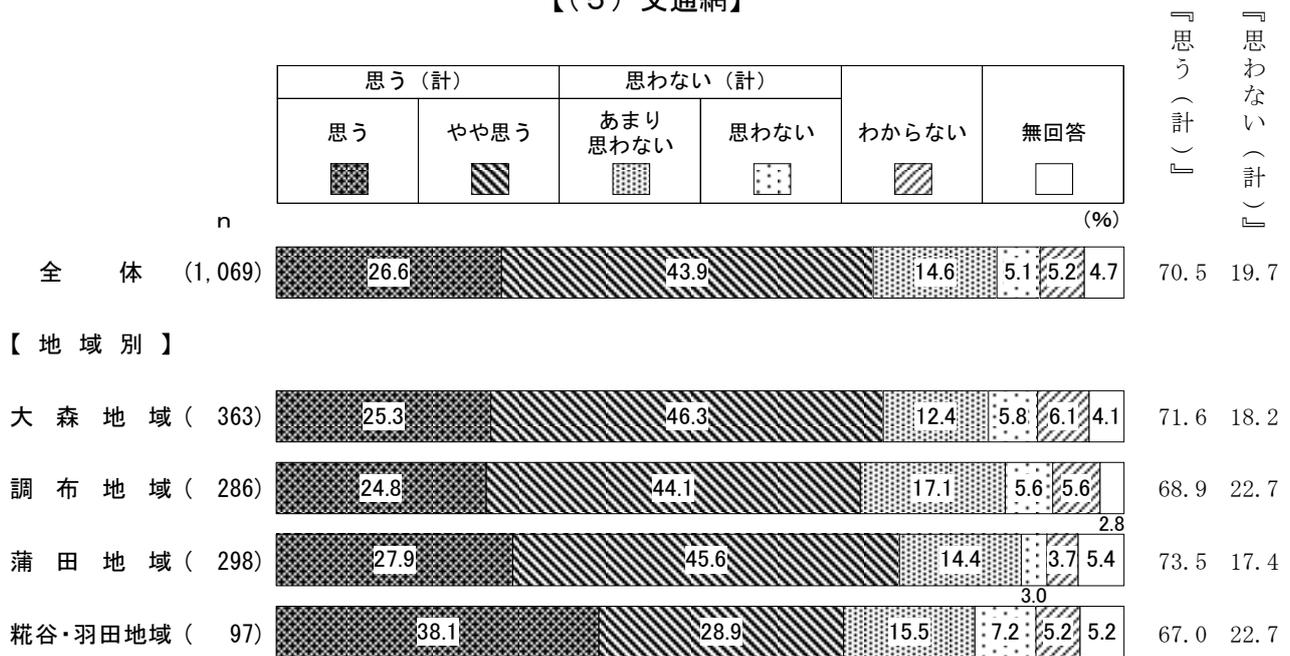


“交通網”を性別で見ると、大きな違いはみられない。

性／年代別で見ると、『思う(計)』は女性20代(89.8%)で9割と高くなっている。一方、『思わない(計)』は女性60代(28.7%)で3割近くとなっている。(図10-1-10)

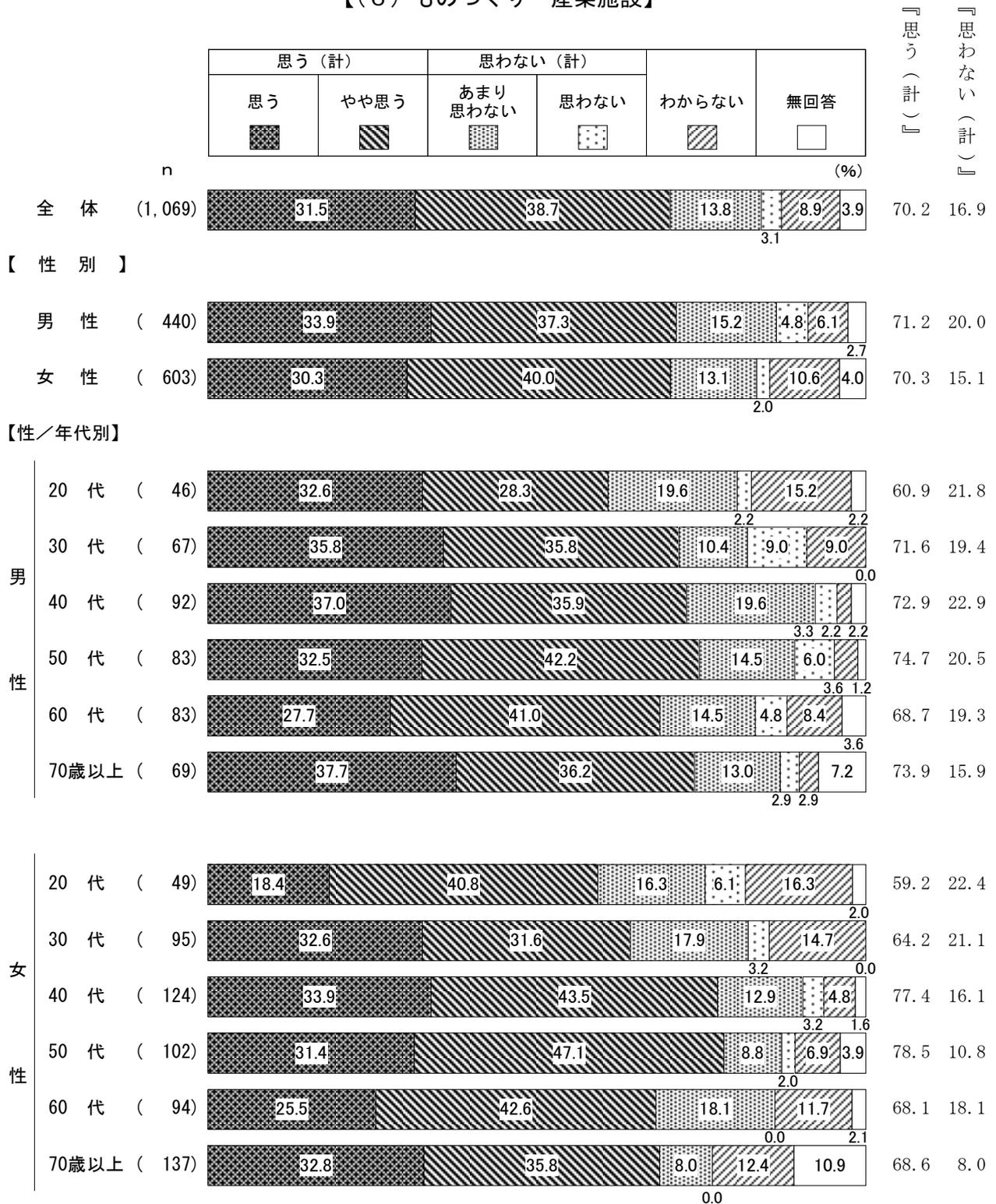
図 10-1-11 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—地域別

【(5) 交通網】



“交通網”を地域別でみると、『思う (計)』は蒲田地域 (73.5%) と大森地域 (71.6%) で7割を超えて高くなっている。一方、『思わない (計)』は調布地域と糞谷・羽田地域 (ともに22.7%) で2割を超えている。(図10-1-11)

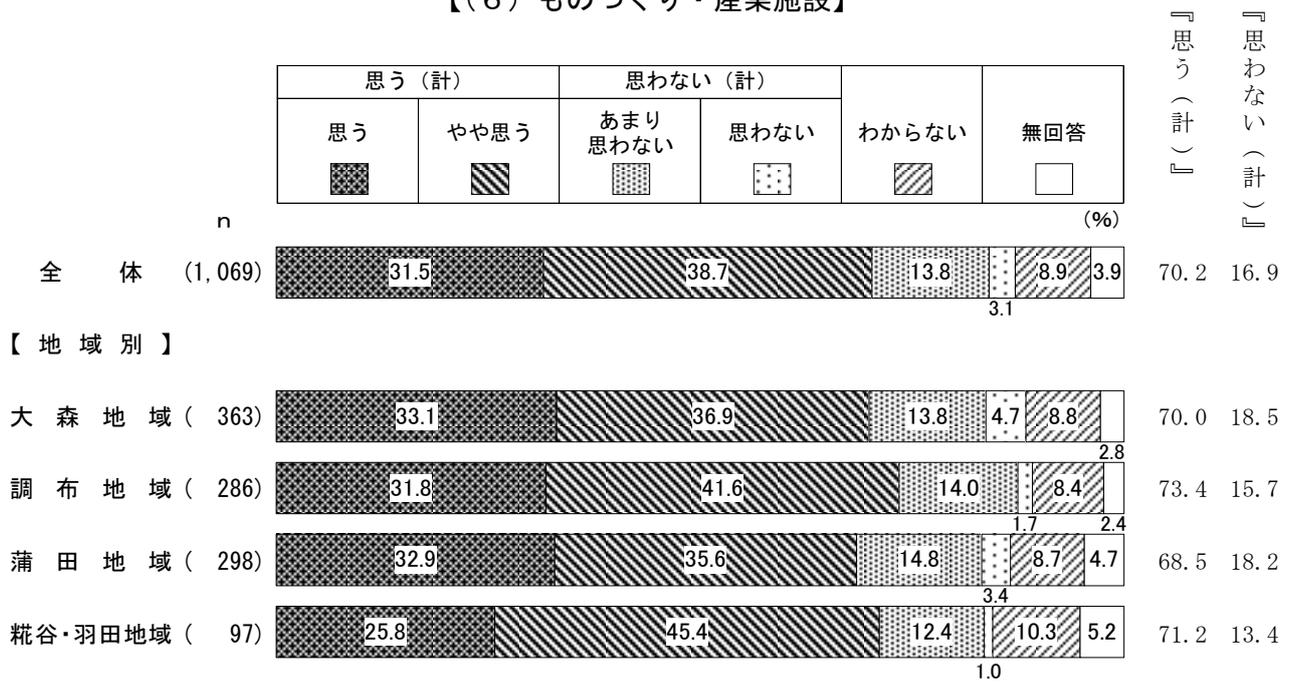
図 10-1-12 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—性／年代別  
 【(6) ものづくり・産業施設】



“ものづくり・産業施設”を性別で見ると、『思わない(計)』は男性(20.0%)が女性(15.1%)より4.9ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『思う(計)』は女性の40代(77.4%)と50代(78.5%)で8割近くと高くなっている。一方、『思わない(計)』は男性の20代(21.8%)と40代(22.9%)、女性の20代(22.4%)と30代(21.1%)で2割を超えている。(図10-1-12)

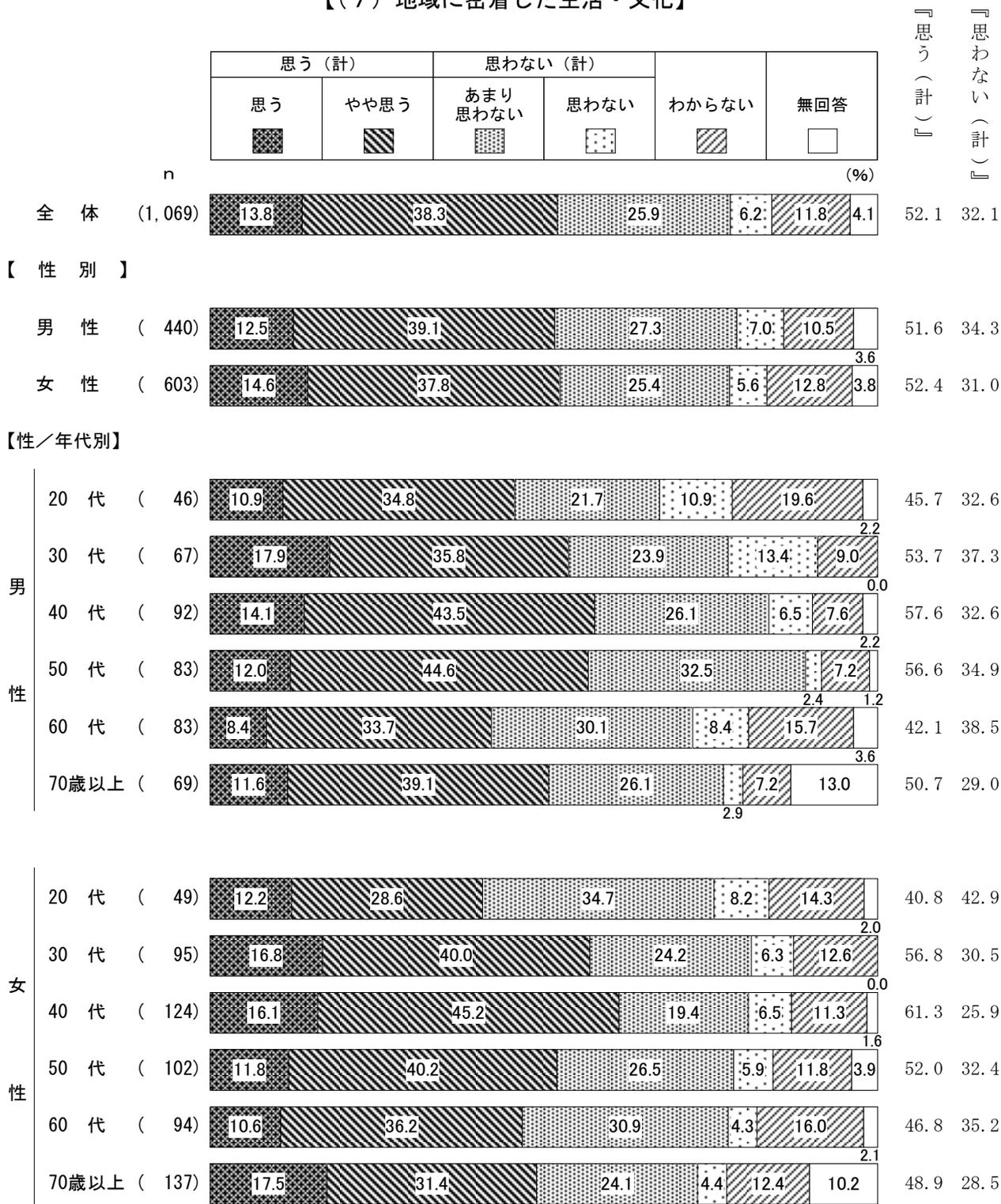
図 10-1-13 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—地域別  
【(6) ものづくり・産業施設】



“ものづくり・産業施設”を地域別で見ると、『思う (計)』は調布地域 (73.4%) と糀谷・羽田地域 (71.2%) で7割を超えて高くなっている。一方、『思わない (計)』は大森地域 (18.5%) と蒲田地域 (18.2%) で2割近くとなっている。(図10-1-13)

図 10-1-14 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—性／年代別

【(7) 地域に密着した生活・文化】

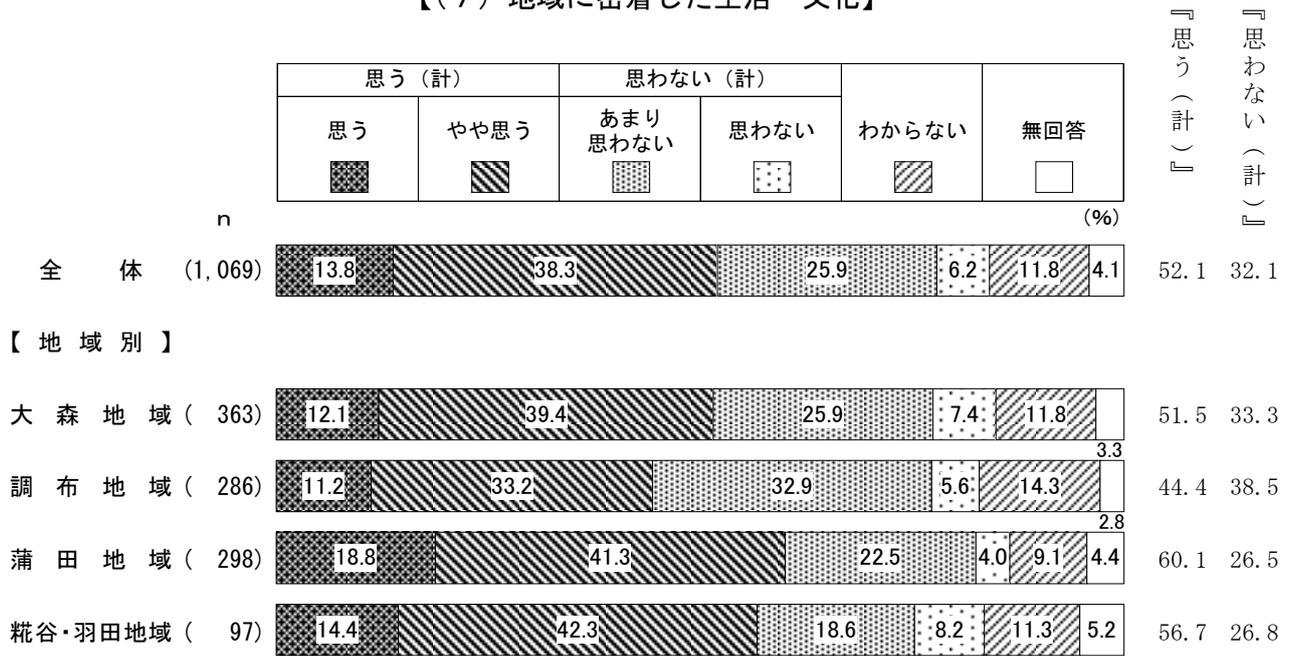


“地域に密着した生活・文化”を性別で見ると、『思わない (計)』は男性 (34.3%) が女性 (31.0%) より3.3ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『思う (計)』は女性40代 (61.3%) で6割を超えて高くなっている。一方、『思わない (計)』は女性20代 (42.9%) で4割を超えている。(図10-1-14)

図 10-1-15 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—地域別

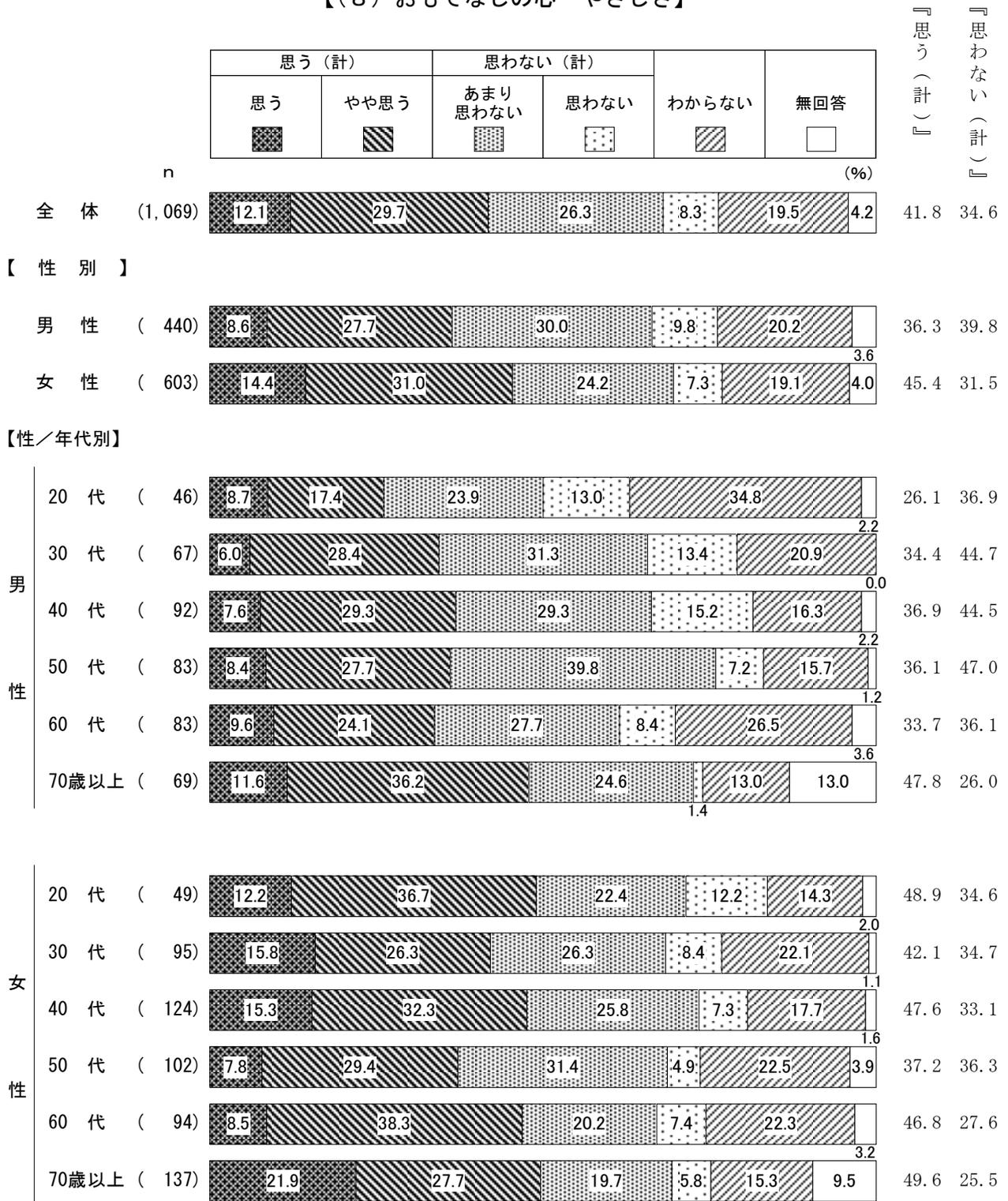
【(7) 地域に密着した生活・文化】



“地域に密着した生活・文化”を地域別で見ると、『思う (計)』は蒲田地域 (60.1%) で6割と高くなっている。一方、『思わない (計)』は調布地域 (38.5%) で4割近くとなっている。

(図10-1-15)

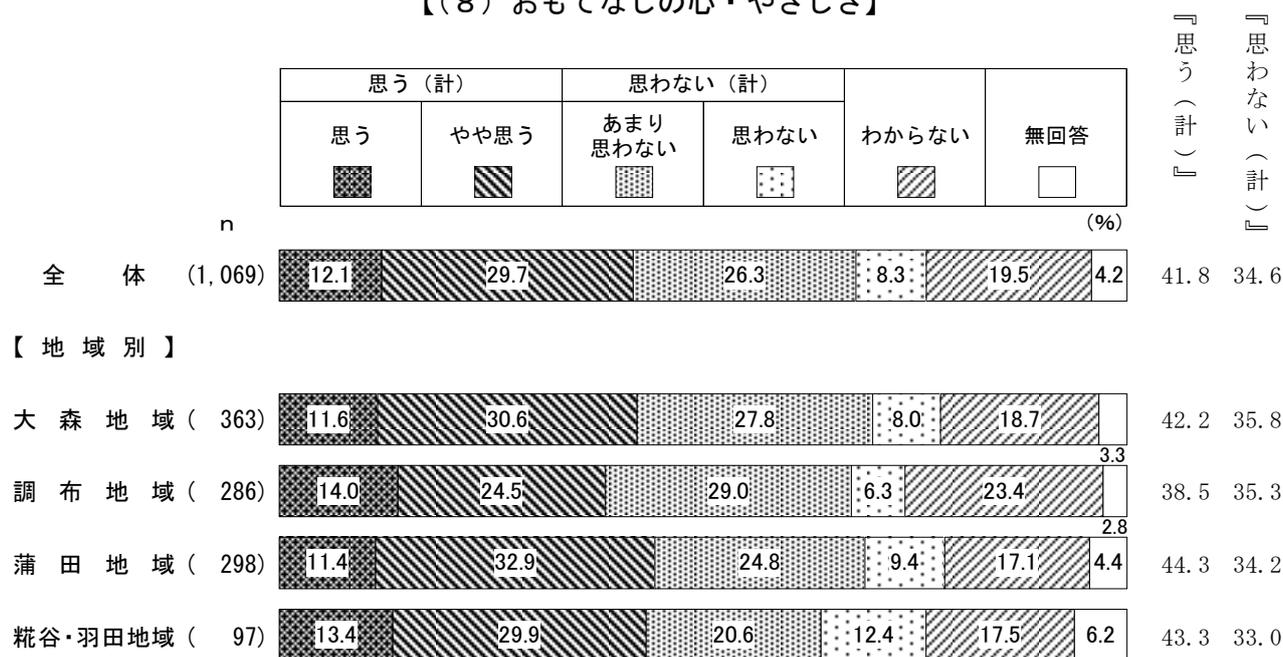
図 10-1-16 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—性／年代別  
【(8) おもてなしの心・やさしさ】



“おもてなしの心・やさしさ”を性別で見ると、『思う (計)』は女性 (45.4%) が男性 (36.3%) より9.1ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『思う (計)』は女性70歳以上 (49.6%) で5割となっている。一方、『思わない (計)』は男性50代 (47.0%) で5割近くとなっている。(図10-1-16)

図 10-1-17 区外や外国人の方々に対して誇れるものやアピールしたいもの—地域別  
【(8) おもてなしの心・やさしさ】



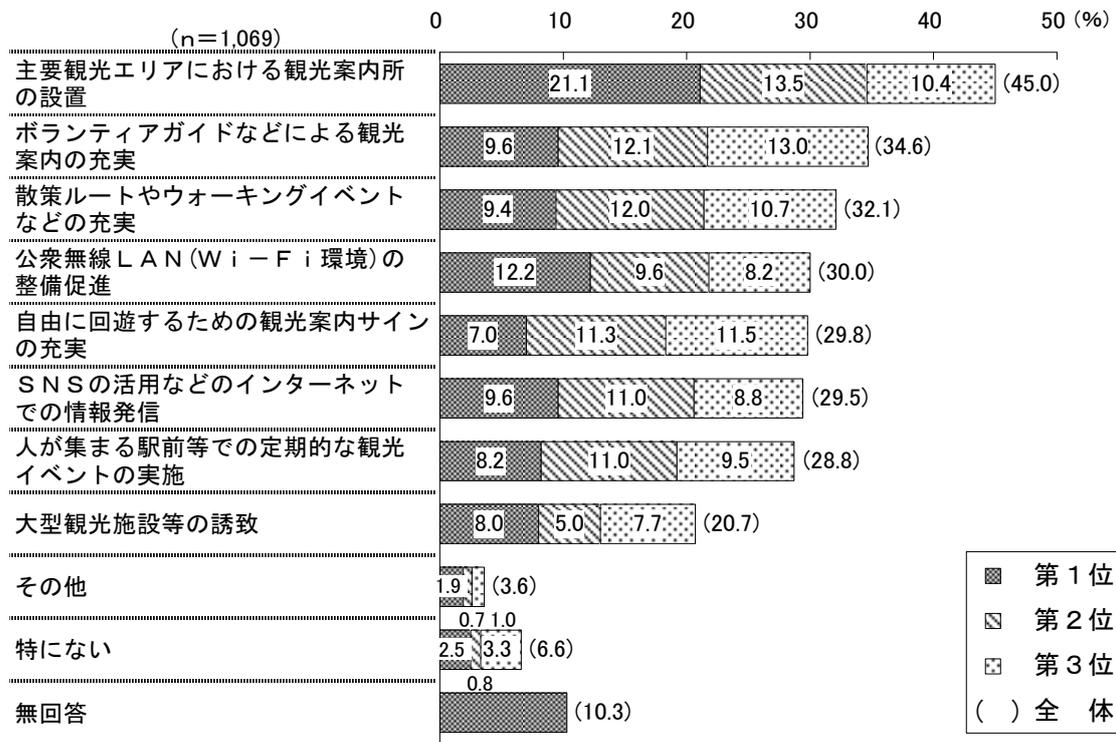
“おもてなしの心・やさしさ”を地域別でみると、『思う (計)』は蒲田地域 (44.3%) で4割半ばとなっている。(図10-1-17)

(2) 観光を振興するうえで必要なこと

◇《全体》では「主要観光エリアにおける観光案内所の設置」が4割半ば

問 19 大田区の観光を振興するうえで必要なことは何だと思えますか。もっとも必要だと思うことから3つまで順位をつけて、下の記入欄に番号を記入してください。

図 10-2-1



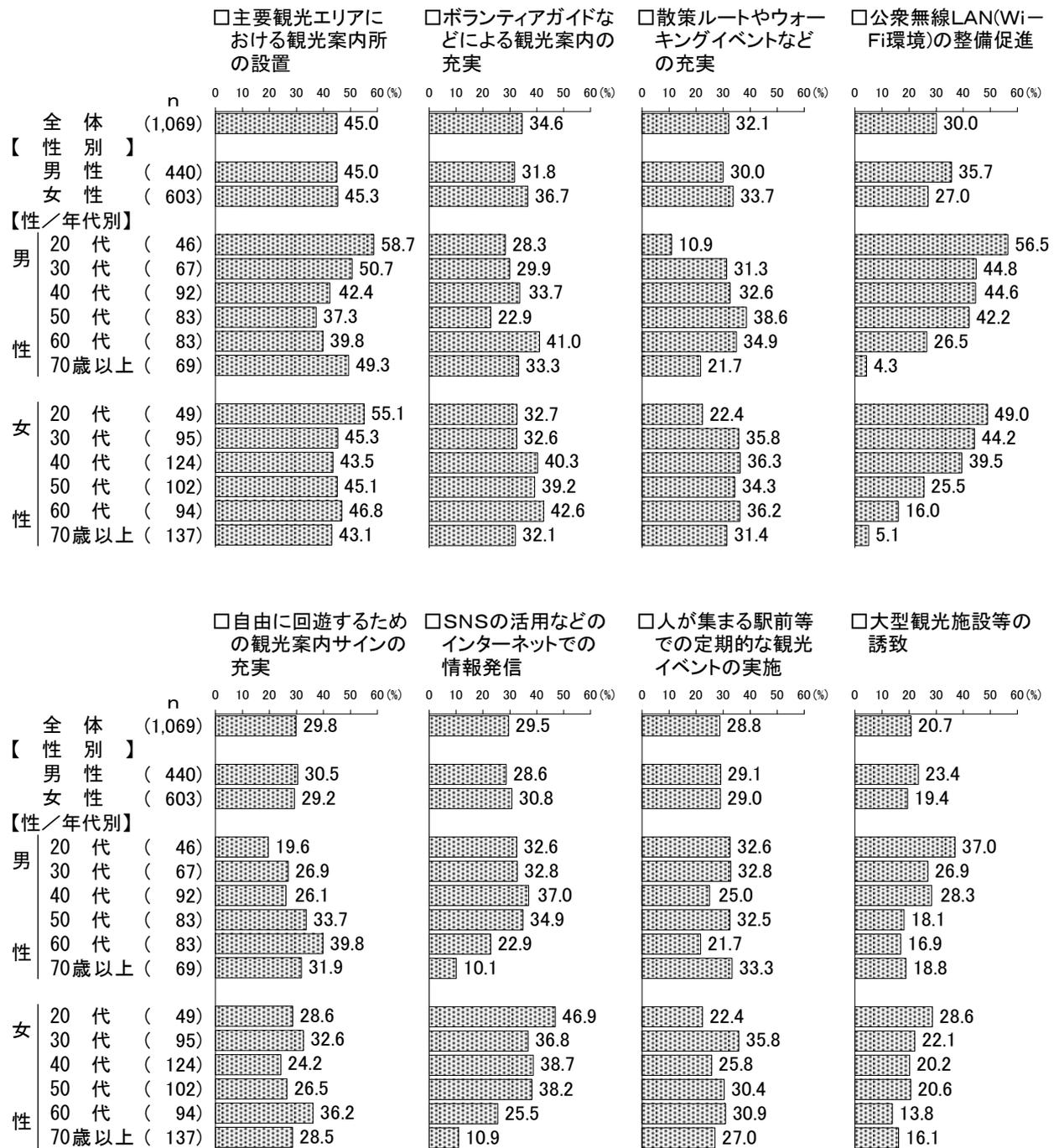
※(全体)の数値は、四捨五入の関係で第1位から第3位までの単純な合計とは値が異なる場合がある。

大田区の観光を振興するうえで必要なことを聞いたところ、第1位では「主要観光エリアにおける観光案内所の設置」(21.1%)が2割を超えて最も高く、次いで「公衆無線LAN(Wi-Fi環境)の整備促進」(12.2%)などの順になっている。

また、第1位から第3位までを累計した《全体》で見ると、「主要観光エリアにおける観光案内所の設置」(45.0%)が4割半ばで最も高く、次いで「ボランティアガイドなどによる観光案内の充実」(34.6%)、「散策ルートやウォーキングイベントなどの充実」(32.1%)などの順になっている。

「その他」への回答として、「ホテル等の宿泊施設の充実」、「外国語案内の充実」、「大型の駐車場」、「交通整備」などがあげられている。(図 10-2-1)

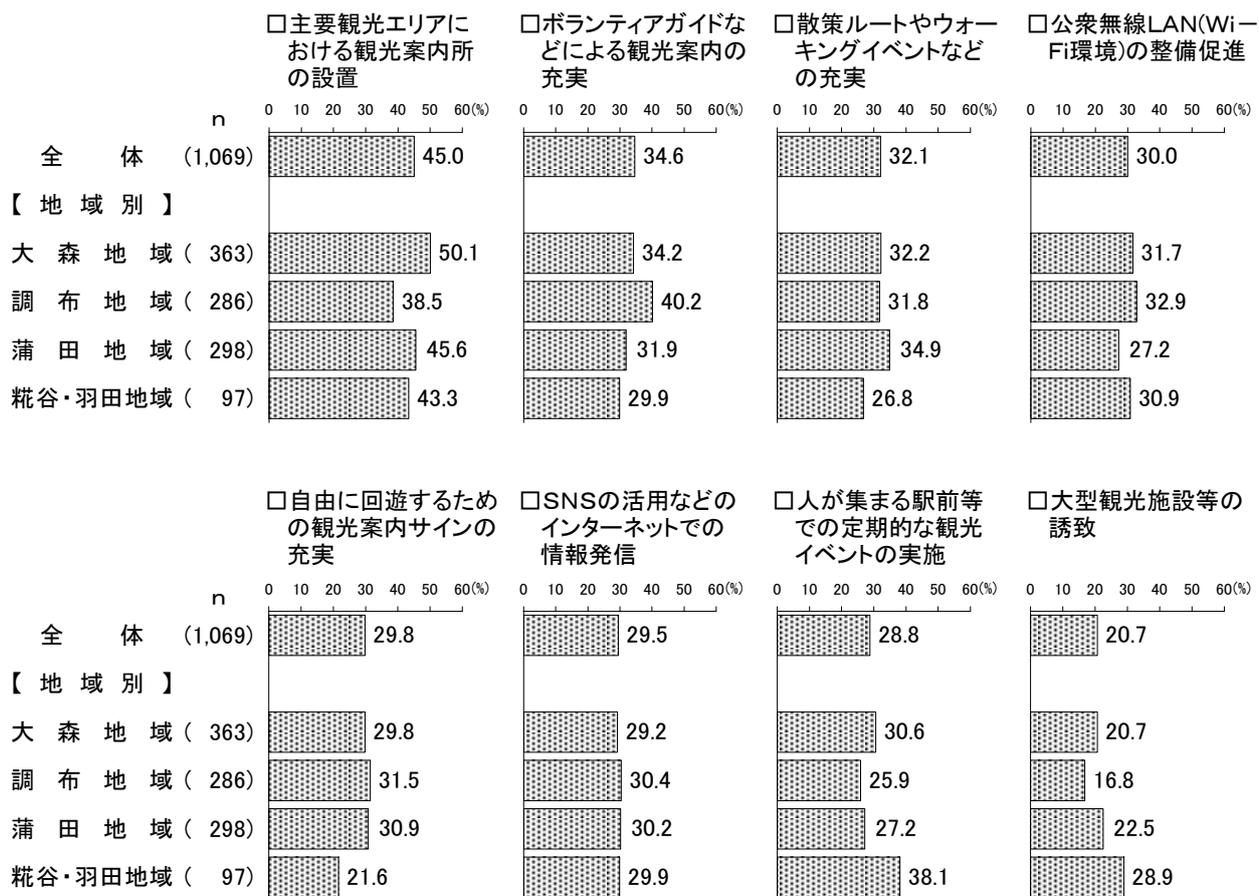
図 10-2-2 観光を振興するうえで必要なこと一性／年代別（第1位から第3位までの累計）



《全体》を性別で見ると、「公衆無線LAN(Wi-Fi環境)の整備促進」は男性(35.7%)が女性(27.0%)より8.7ポイント高くなっている。一方、「ボランティアガイドなどによる観光案内の充実」は女性(36.7%)が男性(31.8%)より4.9ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、「主要観光エリアにおける観光案内所の設置」は男性20代(58.7%)で6割近くと高くなっている。また、「公衆無線LAN(Wi-Fi環境)の整備促進」は男女ともに年代が低くなるほど割合が高く、男性20代(56.5%)で6割近く、女性20代(49.0%)で約5割となっている。(図10-2-2)

図10-2-3 観光を振興するうえで必要なこと―地域別（第1位から第3位までの累計）



《全体》を地域別で見ると、「主要観光エリアにおける観光案内所の設置」は大森地域（50.1%）で5割となっている。また、「ボランティアガイドなどによる観光案内の充実」は調布地域（40.2%）で4割となり、「人が集まる駅前等での定期的な観光イベントの実施」は糀谷・羽田地域（38.1%）で4割近くとなっている。（図10-2-3）